

令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

大阪市立平野小	学校
---------	----

児童数	118
-----	-----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	14.00	18.50	36.08	39.43	47.33	9.10	155.73	17.98	52.97
大阪市	15.70	19.17	33.01	38.63	45.22	9.52	148.43	20.76	51.54
全国	15.96	19.48	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
女子	14.64	17.90	38.30	37.93	39.14	9.41	146.17	11.80	54.76
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58
全国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

結果の概要

本校では、男女ともに体力合計点が大阪市の平均値を上回る結果となった。
男子は、長座体前屈、反復横とび、シャトルラン、50m走、立ち幅とびの5種目が大阪市の平均値を上回る結果となった。一方で、握力、上体起こし、ボール投げの3種目は大阪市及び全国の平均値を下回る結果となった。女子は、長座体前屈、反復横とび、シャトルラン、50m走、立ち幅とびの5種目が大阪市の平均値を上回る結果となった。一方で、握力、上体起こし、ボール投げの3種目は大阪市及び全国の平均値を下回る結果となった。
「運動やスポーツをすることは好きですか」の質問項目では、男子⇒93%、女子⇒89.6%で共に肯定的に答える結果となった。
1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合は、男子⇒2.6%、女子⇒31.8%で、特に男子に関しては、大阪市及び全国と比べても大幅に少なかった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

体育科の学習で児童とともに「全国体力・運動能力・運動習慣調査」の測定方法を確認し、体の動きの大切なポイントを知る機会を設けたことで、児童が前向きに取り組むことができた。また、全国平均や大阪市平均の値を児童に示すことで目標をもって取り組むことができた。
20mシャトルランについては、前年度から年間2回かけ足週間を設定して持久力の向上を目指すとともに、走る速さやリズムも事前に確認・練習する機会を設定した。
体育委員児童を中心に学期ごとに楽しく運動ができる集会「体育集会」を企画し全学年で実施することができた。休み時間には「ドッジボール大会」を計画し、学校全体でボールを投げる運動に親しむことができた。
年間を通して計画的に体を動かす機会を設けることができ、児童の体力向上を図ることができた。今後も年間を通して児童の体力向上に努めていく。
今後は、男女ともに握力と上体起こし、ボール投げが全国の平均値を下回ったため、運動に親しみながら前向きに取り組むことのできる企画を体育委員児童を中心に話し合い計画していく。

